

協同

月刊 BUSINESS-LINK 中小企業連携組織活性化情報

京都府中小企業団体中央会

newsline

2023/5

今からでもまだ間に合う!インボイス制度の対応について理解を深めようセミナーの開催!	1
中央会NEWS 協同組合部会研修会を開催	2
「中小企業の人材確保対策セミナー」(情報提供)を開催	2
京都青年中央会広報 キズナのチカラ	3
特集 組合事務のポイント3 ～総会議事録の作成について～	4～5
京都伝統工芸協議会「第20回みやこの粋 京の技展(展示・販売・実演会)」を開催	6
通常総会告知	6
人事異動のお知らせ	6
京都経済お天気	7
中央会 New Face	8

～事業環境変化対応型支援事業～

今からでもまだ間に合う!

インボイス制度の対応について理解を深めようセミナーの開催!!

令和5年3月23日(木)・24日(金)に京都経済センターにおいて「今からでもまだ間に合う!インボイス制度の対応について理解を深めようセミナー」を開催した。

インボイス制度では、課税事業者と免税事業者で異なる対応を求められることから、初日は課税事業者向け、2日目は免税事業者向けのセミナーとして実施した。

参加者は、初日の課税事業者向けセミナーは41名、2日目の免税事業者向けセミナーは39名、合計80名となり、ほぼ定員上限までの参加申し込みがあり、セミナーの内容も消費税の概要やインボイス制度の説明のほか、実務対応面等を中心に非常に分かりやすく、講師にはセミナー終了後も個別相談等に応じていただき、好評を得た。

なお、本セミナー参加者アンケートの集計では、約40%の課税事業者が、取引先が課税事業者か免税事業者であるかを把握しており、約74%がインボイス制度の対応について何らかの準備を進めていることが分かった。一方、免税事業者においては、インボイス制度について「部分的にしか理解できていない」・「ほとんど理解できていない」が54%と、まだまだ制度の理解と準備が進んでいない状況にある。

インボイス制度への登録が必要かどうかの適切な判断をしていただくためにも、事業者の皆さまの理解が深まるように、引き続き本会としても制度説明等を含め継続的な伴走支援を行っていく。



永田会計事務所 所長 永田 健氏(税理士)



3/23課税事業者向けインボイスセミナー



3/24免税事業者向けインボイスセミナー

まつ・ゆるす・ゆずる みんなの幸せ、笑顔がひろがる たった3つのおまじない

京都人権啓発推進会議／京都府中小企業団体中央会

令和4年度協同組合部会研修会を開催

本会協同組合部会（部会長 京都府プラスチック協同組合 宮本研二理事長）では、3月9日（木）にANAクラウンプラザホテル京都において研修会を開催、部会所属組合の理事長をはじめ傘下組合員企業の代表者等50余名が出席した。

これからの経営にDX（デジタルトランスフォーメーション）が不可欠との認識は定着してきたが、中小企業・小規模事業者においては、経営層のITリテラシー不足、社内のIT人材の不足、ITへの投資資金の不足から、なかなかDXの推進が進められていない状況にあることから、本年度の研修会は、中小企業・小規模事業者の活力ある多様な成長に欠かせないDXについて学ぶため、株式会社サイバー・アシストの吉村 正裕代表取締役社長を講師に招き、「今さら聞けないDX『経営者のための"DXの本当の意味"と"失敗しないために押さえるべき視点とポイント"』」をテーマに開催した。

研修会では、織田信長の前例のない取り組みを例に挙げてDXについて分かりやすく説明されるとともに、DXに取り組む上で失敗しない進め方のポイント等について、自身の経験や他社の取り組み事例を交えながら説明された。吉村氏は、「DXとは、デジタルを使って企業の強靱化のために自社の企業文化を変革することである。DXの1丁目1番地は、ビジョンと戦略である。目指す理想の姿、方針を先に決め、現状を把握、ビジョンとの差の認識、解決策を検討する。取り組む上で失敗もあるが、ケガをしない程度の失敗は成功の種であり、チャレンジすることが大事である。DXはゴールではなく、あくまでも通過点である」と説かれた。



宮本研二 部会長 挨拶



講師：吉村正裕 氏



研修風景

「中小企業の人材確保対策セミナー」（情報提供）を開催

新型コロナウイルス感染症に係る規制緩和の進展と観光客の増加など人流が戻ってきたことにより地域経済が活性化する反面、中小企業・小規模事業者においてはそれに対応できる人材不足が顕著となっており、去る3月15日（水）に京都経済センターにおいて、組合代表者、企業経営者等を対象とした「中小企業の人材確保対策セミナー」をハイブリッド形式で開催、71名が参加した。

新卒者採用に加え、第二新卒、シニア・ミドル層など社会人経験者をはじめ、外国人材の活用に取り組むといった「多様な人材確保」への対応が求められていることから、京都ジョブパーク（障がい者、留学生、女性、氷河期世代、シニアなど多様な人材の確保）、京都府テレワーク推進センター（DX・デジタル人材の確保、社員教育）、京都府生涯現役クリエイティブセンター（経験豊富な転職人材、キャリアアップの必要な社員向け分野別のリカレント研修）、株式会社アセアン人材開発センター・株式会社ANCジャパン（高度外国人材と特定技能）より、それぞれの支援内容や特徴、人材確保に関する最新情報など情報提供いただいた。なお、本会では、ホームページで京都府中小企業人材確保推進機構等が実施する合同企業説明会の情報を発信していく。



京都青年中央会 事業広報『キズナのチカラ』

青年部講習会、第4回CAPサミット、 第2回青年部活性化サミットを開催！



3つの事業を同日開催！

2023年3月24日(金)に京都経済センターにて、青年部講習会を開催し、13青年部21名の方にご参加いただきました！

今年の青年部講習会には、同業種連携団体の立ち上げや数々の企業間連携の実績を持つ、株式会社セイワ工業代表取締役 東 憲彦 氏を講師に招き、「異業種マッチング(連携)から見据える、成功と失敗とこれからの可能性」をテーマに講演をいただきました。

また、青年部講習会後は、第4回CAPサミット、第2回青年部活性化サミットも開催し、盛りだくさんの一日となりました！

～縁&運&勘～

青年部講習会は、東氏と山添会長の対談形式で実施しました。冒頭、連携事業に対する考え方や心構えについて、ご自身の豊富な経験から紹介いただき、自らの利益だけを追求するのではなく、「利他の心」を持つことの大切さについてお話をいただきました。

また、連携事業にとどまらず、経営者としての感覚の研ぎ澄まし方についても講演いただき、「縁と運と勘」を大切に、何よりも人脈の構築が最重要であることが伝えられました。

受講者からは、素晴らしい理念をお持ちで、経営者にとって有難いお話であったとの声が聞かれました。

会員青年部の活性化！

青年部講習会の後は、今年度4回目となるCAPサミットを開催し、2023年度の8月に京都府北部で開催予定の青年部活性化を目的とした事業について、どのようなことが求められるかについて、テーブルディスカッションを実施してもらいました！

各テーブルで出し合ってもらったユニークなアイデアは次回のCAPサミットで発表させていただきます！



青年部講習会



CAPサミット

京青中の1年を振り返って...

CAPサミット後は場所を居酒屋に移して、第2回青年部活性化サミットを開催しました！ 京都市青年経営者研究会の岡田会長に乾杯のご発声をいただき、各テーブルで「今年度の京都青年中央会を振り返って」をテーマにお話いただきました！

2022年度、山添新会長のもと発足した第21期の1年を振り返り、京都青年中央会の取組みについて、皆さまか

ら忌憚のないご意見を頂戴しました！

テーブルごとの発表では、山添会長の主たる活動方針である、「会員青年部との連携強化」と「会員青年部の活性化」に重点を置いた取組みを評価するご意見をいただいたほか、役員の皆さんが楽しそうに活動しており、雰囲気がとても良かったとのこと意見をいただきました！

今年度は山添体制の集大成！CAPフェスタやキズナづくり委員会と青年

部活性化委員会のメイン事業など、会員青年部を盛り上げるイベントを立て続けに打ち出していきますので、今年度の京都青年中央会にぜひご期待いただき、引き続きご理解とご協力と積極的なご参加をお願いいたします！！



乾杯発声 岡田会長



各テーブル発表

第21期 役員キズナコラム Vol.4 山田麗理事

みなさん、こんにちは！京都府石材業協同組合 石青会より出向している憐芳村石材店の山田麗です。第21期山田トリオの2人目です！

突然ですが、皆さんは日常で石材って触れていますか？重くて高価なだけあって、なかなか必要なタイミングが少ない素材ですよ。でも、石材は、他の建材に比べて圧倒的に長い時間をかけて形成された地球の素材。それだけに、他では演出できない重厚感や高級感があります。だからこそ、

建物の大切な部分や想いのこもった記念碑は、どうしても石にしたい！と、石にこだわる方も多いんですよ。それでもやっぱり、石って手を出しにくい…。

そんな方々にも天然石の魅力を味わって頂くために、最近は日常に石を取り入れることが出来るアイテムを少しずつ増やしています。たとえば、小豆島の安山岩で作ったブックエンドやキャンドルホルダー、兵庫県の竜山石を使ったプレートなど。

忙しく過ぎる日々の中で、ゆっくりと時

間の流れにのっているかのような石材をみると、不思議とほっと落ち着くものです。毎日に石材をプラスして、より豊かな生活をしてみませんか。

次回の役員キズナコラムは山田高広理事！山田トリオのリレーを締めてもらいましょう！



今回は、通常総会（総代会）開催後の議事録作成について解説します。

現行の中小企業等協同組合法（以下、組合法）において、総会（総代会）議事録には、次の事項を記載等することとなっております。なお、定款に記載がなくとも、法に基づいた作成対応が必要です。ので、ご留意下さい。

通常総会（総代会）議事録 作成例

〇〇〇〇組合

招集年月日 令和 年 月 日

開催の日時 令和 年 月 日 午前（後） 時 分

開催の場所 （住所、会議場名）

理事・監事の数及び出席理事・監事の数並びにその出席方法

理事 〇人、出席理事 〇人（本人出席 〇人、WEB出席 〇人）

監事 〇人、出席監事 〇人（本人出席 〇人、WEB出席 〇人）

組合員数（総代数）及び出席者数並びにその出席方法

組合員（総代）〇人、出席者 〇人 本人出席 〇人（うち 書面出席 〇人、WEB出席 〇人）、委任状出席 〇人

出席理事 〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇

出席監事 〇〇〇〇、〇〇〇〇

議長 〇〇〇〇

議事録の作成に係る職務を行った理事 〇〇〇〇

議事の経過の要領及びその結果

定刻に至り（氏 名）は、司会者となり組合員総数（総代定数）及び出席者数を報告、定足数を満たしており本総会（総代会）の成立を宣す。

まず開会にあたり、議長選任について議場に諮ったところ、司会者一任と決まり、司会者から（氏 名）を議長に選任することについて提案全員異議なく賛成した。

よって、議長は挨拶を行い議事に入る。

第〇号議案 令和〇〇年度決算関係書類及び事業報告書承認の件

議長は、（氏 名）より、中小企業等協同組合法第40条第8項に基づき決算関係書類、事業報告書及び監査報告書を提出並びに説明させ、議場にその承認を求めたところ全員異議なく賛成、可決決定された。

.....（中 略）.....

第〇号議案 〇〇〇〇

.....（中 略）.....

議長は、本総会の審議を終了した旨を告げ午前（後） 時 分に閉会を宣す。

本総会の議事の審議要領及びその結果を明確ならしめるため、議長及び出席理事は本議事録を作成し、次に記名押印す。

令和 年 月 日

議 長 （氏 名） ㊟

出席理事 （氏 名） ㊟

出席理事 （氏 名） ㊟

（注1）各ページの余白部分に捺印を押印すること。また、2枚以上にわたる場合には契印を押印すること。

（注2）本人出席した組合員のうち、開催場所に存しない方法（書面又は電磁的方法のほか、WEB・テレビ会議方式等）により出席がある場合は、その出席方法及出席者数を記載してください。なお、書面又は電磁的方法により出席する場合には、定款に事前の定めが必要です。

（注3）この作成例は、定款に「総会の議事録は、議長及び出席した理事が作成し、これに署名するものとする」という記載がある場合です。なお、現行の組合法対応の定款参考例に準拠した定款の変更を行った組合は、この作成例の下線部分について次のような記載となります。

本総会の議事の審議要領及びその結果を明確ならしめるため、議事録作成理事は本議事録を作成し、次に記名押印す。

令和 年 月 日

議事録作成理事 （氏 名） ㊟

～ 押印が不要となっています ～

「中小企業等協同組合法施行規則の一部を改正する命令」「中小企業団体の組織に関する法律施行規則の一部を改正する命令」「押印を求める手続きの見直し等のための経済産業省関係省令の一部を改正する省令」により、施行規則の様式（決算関係書類提出書や役員変更届出書等）への押印手続きが不要となっています。

ただし、議事録や登記に関する押印は引き続き必要です。ご注意ください。

【中小企業等協同組合法施行規則の一部を改正する命令 令和二年十二月二十八日】

中小企業等協同組合法施行規則の一部を次のように改正する。

様式第一から様式第三十三まで及び様式第三十五から様式第四十三までの規定中「@」を削る。

附 則

（施行期日）

第一条 この命令は、公布の日から施行する。

（経過措置）

第二条 この命令の施行の際現にあるこの命令による改正前の様式（次項において「旧様式」という。）により使用されている書類は、この命令による改正後の様式によるものとみなす。

2 この命令の施行の際現にある旧様式による用紙については、当分の間、これを取り繕って使用することができる。

※ 上記と同様に、「中小企業団体の組織に関する法律施行規則の一部を改正する命令」「押印を求める手続きの見直し等のための経済産業省関係省令の一部を改正する省令」においても、以下様式の「規定中「@」を削る。」旨が明記され、附則において「旧様式による用紙については、当分の間、これを取り繕って使用することができる。」ことが規定されています。

今回の命令等により、「規定中「@」を削る。」旨が明記された様式。

- ・ 中小企業団体の組織に関する法律施行規則：様式第一から様式第十七まで及び様式第十九から様式第二十三まで
- ・ 商店街振興組合法施行規則：様式第一から様式第十一まで

この改正により、京都府では以下のとおり取り扱うことになります。

① 施行規則の各様式は、「@なし」で提出を受け付けます。

この場合、袋綴じ・捨印も不要と考えられます。なお、記載に不備があった場合には、捨印がないことから字句修正による補正はできず、再提出が求められることがあります。

② 改正命令の「附則」にあるとおり、旧様式も当分の間、これを取り繕って使用することができるため、「@あり」での提出を受け付けます。

この場合、袋綴じ・捨印も従前同様に行うことができると考えており、記載に不備があった場合に、捨印があれば職権により字句修正等の補正を行うことがあります。

《組合事務等についてご不明な点がございましたら、以下までお問合せ下さい》

京都府中小企業団体中央会 本部事務所
北部事務所

☎ 075-708-3701
☎ 0773-76-0759

京都伝統工芸協議会

「第20回みやこの粋 京の技展（展示・販売・実演会）」を開催

京都伝統工芸協議会は、本協議会会員の優れた技術・商品を広くPRするため、令和5年3月11日（土）～12日（日）、京都文化博物館別館ホールにおいて「第20回みやこの粋 京の技展」を開催、京都の伝統工芸品（京仏具・京漆器・京表具など約400点）の展示・販売・実演を実施し、2日間を通して府内在住の方や観光客等、約1,100人の方が来場した。

来場者からは、「職人さんから直接、伝統工芸品の製造工程の話を聞いたり展示販売品に触れることで、京都の伝統工芸品の手作りの良さを実感できた」との声があり、出展団体からは、「訪日外国人旅行者が増えたので、外国人の購入者が例年より多かった。」「今後もインバウンドの需要拡大が予想されるので、外国人に向けた販売戦略も考えていきたい。」「多くの方に自社商品の魅力をPRでき、新規顧客獲得へ向けた広報ができたので、今後も継続して出展したい」とのことであった。

◆出展団体（12団体）

京都金属工芸協同組合、京都漆器工芸協同組合、京都色紙短冊協同組合
京都竹工芸品協同組合、京都陶磁器協同組合連合会、京都表具協同組合
京都木工芸協同組合、京都府印章業協同組合、京都府菓子工業組合
京都府仏具協同組合、京人形商工業協同組合、京都市伝統工芸連絡懇話会



別館ホール 会場



ウッドデッキ 展示販売



実演 京都府印章業協同組合

【お知らせ】 京都府中央会 第68回通常総会

■開催日 令和5年6月28日（水） 15時30分

通常総会

講演会

組合永年勤続優良職員表彰式

懇親会

■場 所 ホテルオークラ京都（中京区河原町御池）

※詳細が決まりましたら別途ご案内いたします。

ご予約下さいますようお願い申し上げます。

本件に関するお問い合わせは総務情報課まで

（☎075-708-3701）

人事異動のお知らせ

（令和5年4月1日付）

事務局次長（連携支援課長事務取扱）

五十棲雅人（前 連携支援課課長）

事務局次長（企画調整課長事務取扱）

門 大輔（前 企画調整課課長）

総務情報課担当課長

船木 正樹（前 総務情報課副課長）

企画調整課係長

細見 昇（前 企画調整課主任）

企画調整課主任

前川 義次（前 連携支援課主任）

連携支援課主任

中尾 重太（前 連携支援課主事）

	業界景況天気図	概況
全 体	2月 → 3月  	春の観光シーズンを迎え、全国旅行支援による国内観光客の増加にインバウンドの増加も加わり、人の動きが一段と活発化しており、観光関連産業、商店街を中心に活発な動きが見られた。一方で、エネルギー価格の高騰、苦慮する価格転嫁、人手不足等による経営への悪影響は続いており、今後の動向に注視が必要である。
製造業	繊維工業  	繊維業では、円安は一服したが依然として糸高は続いており、電気代等の負担増もあってコスト高の状況で厳しさに変化はない。染色整理業では、生産を支える各工程を担う事業所が廃業等により減少してきており、仕入れ先等の確保が難しくなっている。
	出版・印刷  	業界の景況感は悪化傾向で推移している。原材料価格の高騰、特に用紙の値上げに苦慮している。
	2月  ↓ 3月 	試作関係を中心として上昇の動きが出てきていたが、年度末を控えての予算消化分であったようだ。部材の不足なども解消してきており、春以降から期待が持てそうに思えたが、まだ暫くはこの状況が続くと思われる。自動車関連もカーメーカーの生産調整がまだ続いており厳しい状況である。
	一般機械等  	受注増加傾向のなか雇用難の状況は継続しており、新卒者採用ができたのは比較的規模が大きい一部の事業所のみとなっている。人材定着を含め、これら課題解決を目的に研修会・講習会の開催に注力し、事業主の意識改革を図っている。
	その他製造業  	紙製容器製造業では、段ボール原紙値上りを受けて、段ボール製品への転嫁が本格化している。賃金値上げの動きもあり、原材料価格の値上がり分に加工賃修正分も加わり、大幅な上げ幅になっている。そのため、受け入れを渋る取引先もあり難航している企業もある。
非製造業	卸 売  	繊維・衣服等卸売業では、和装は、製造コストの上昇に起因する商品価格の値上げにより売上高が増加したが、販売数量は依然としてコロナ禍前を下回っており商況の厳しさが続いている。アパレルや寝装寝具は、インバウンドの影響もあり回復基調に推移しているが、製造コストの高騰を回収するには至っていない。
	小 売  	食肉小売業では、3月も食肉の需要は外食関係を中心に大きく伸びた。しかし、エネルギー関係の価格は円安も一服した感じはあるが、全般に高止まりをしている。各組合員の人手不足は深刻で、求人を出しても全く反応がないとの声を多く聞く。
	2月  ↓ 3月 	3月に入り、商店街に人通りは増えてきた。上旬は未だ肌寒く消費は冷えていたが、中旬以降は気温も上昇、各地で桜の開花が伝えられると消費マインドも上昇してきたように思う。日本人の往来が増えてきたが、特に、欧米系や東南アジア系の外国人観光客の来街が多くなった。
	サービス  	旅行業では、前月同様に、全国旅行支援効果もあり前年同月を上回り海外も順調である。しかしながら、コロナ禍前の2019年3月との比較では、全体で約48%、海外は21%であった。ホテル・旅館業では、多くの宿泊施設において、顧客増に関わる従業員不足が一番の問題となっている。
	建 設  	ウッドショックで高騰していた木材は、材品目にもよるが若干の値下がりも見られるようになった。しかし、木材以外の資材は値上がり含みである。劣化または破損した部分の更新・修繕などの工事は一定あるものの、業界全体としては新築工事を含め受注高は減少傾向である。
	運 輸  	道路旅客運送業では、タクシーは乗務員不足の問題を抱えながらコロナ禍前に近づいている観光客を含む乗客対応をしており、平日であっても空車が非常に少ない状況が続いている。また、日常的な足としてタクシーを利用頂いている一般市民の方に大変迷惑をかけており、コールセンターでの受注業務も配車ができないため断るばかりとなっている。

 快晴 DI値 40以上	 晴れ 20~40未満	 曇り 20未満~△20未満	 小雨 △20~△40未満	 雨 △40以上
---	--	---	--	---

※DIとは、Diffusion Index（ディフュージョン・インデックス）の略で、好転（増加・上昇）したとする割合から、悪化（減少・低下）したとする割合を差し引いた値です。

アイシーエル 人材育成研修

貸し研修室、
人材派遣も
承ります

マナー研修 管理職研修 パソコン研修

組合様主催の研修企画など
お気軽にお問い合わせください♪

中央会特別会員

ICL

株式会社アイシーエル

☎075-708-7253

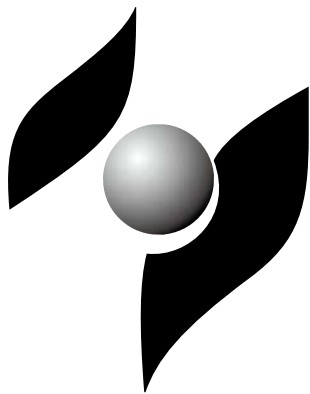
URL <http://www.icl-web.co.jp> E-mail training@icl-web.co.jp

〒600-8413 京都市下京区烏丸通仏光寺下ル大政所町 680-1 第八長谷ビル 10F

詳細・お申し込みは Web サイトへ

アイシーエル 検索

営業時間 9時~18時（土・日・祝日は休業）



人を思う。未来を思う。

商工中金

新型定期預金

マイハーベスト



有利な金利設定

通常の債券・定期預金（固定金利）より 高めの金利（当金庫内比較）
をご提供します。ただし、原則として満期日前の解約はできません。



1年、2年、3年から期間が選べる

将来の計画に合わせて好きな期間を選べます。

- お預け入れは、50万円以上1円単位です。
- お預け入れは、個人のお客さまに限らせていただきます。
- 詳しくは店頭のチラシまたはホームページをご覧ください。

商工中金 京都支店

〒600-8421 京都市下京区綾小路通烏丸西入童侍者町 159-1

TEL 075-361-1120

<http://www.shokochukin.co.jp/>



人を思う。未来を思う。

商工中金

◆◆◆ 中央会 New Face ◆◆◆

令和5年4月1日付で、新職員を迎えました。新職員よりご挨拶申し上げます。



連携支援課 主事

吉川 秀道
(よしかわ ひでみち)

地域産業の発展に貢献していけるように、自分らしく組合及び組合員事業所の皆様に寄り添った仕事をしていきたいと思えます。一日も早くお役に立てるように頑張りますので、ご指導の程よろしくお願いいたします。

主な担当 卸・小売

京都府中小企業労務改善集団連合会

表紙タイトル「協同」背景色は、京都府印刷(工)が京にゆかりのある名前を付した12色を創作したうちの「若竹色」です。

なが——い、おつきあい。

事業資金ニーズに応える豊富なメニュー

ビジネスパートナーをご紹介

資金調達

ビジネスマッチング

企業の資本政策・成長戦略をサポート

海外でのビジネスをサポート

事業承継・M&A

貿易・海外取引



京都銀行はさまざまな
シーンで皆様を応援します！

◀詳しくはこちらをご覧ください

飾らない銀行

京都銀行

月刊中小企業連携組織活性化情報 協同

5/2023 令和5年5月10日発行 通巻917号

●編集・発行●

京都府中小企業団体中央会

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地 京都経済センター3階

☎ 075-708-3701 FAX 075-708-3725

URL <http://www.chuokai-kyoto.or.jp> E-Mail web@chuokai-kyoto.or.jp